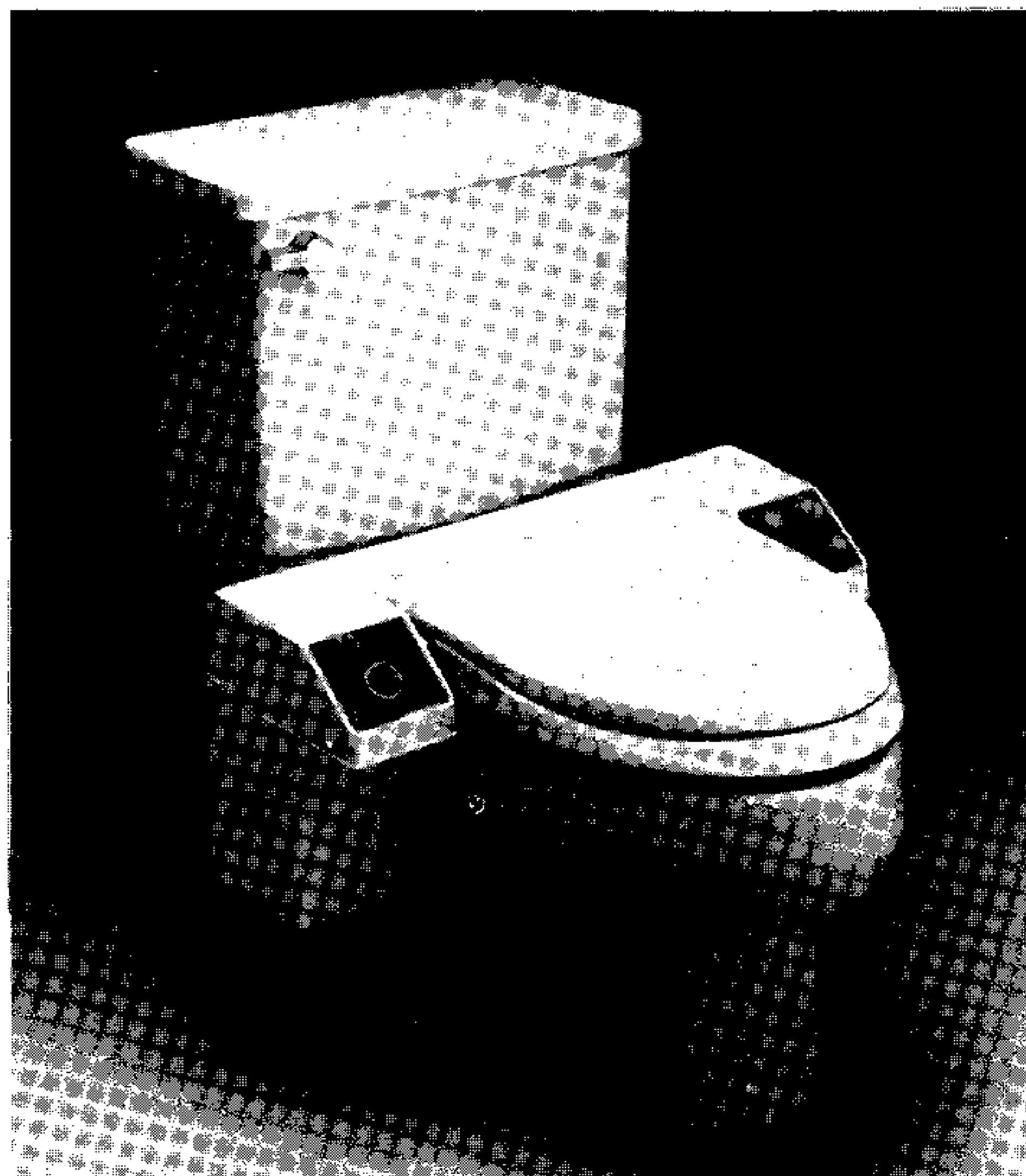


日立温水洗浄器 ファミレット[®]

HC-3A 取扱説明書

このたびは「日立温水洗浄器」をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、保証書、日立化成サービス網一覧表とともに、大切に保管してください。

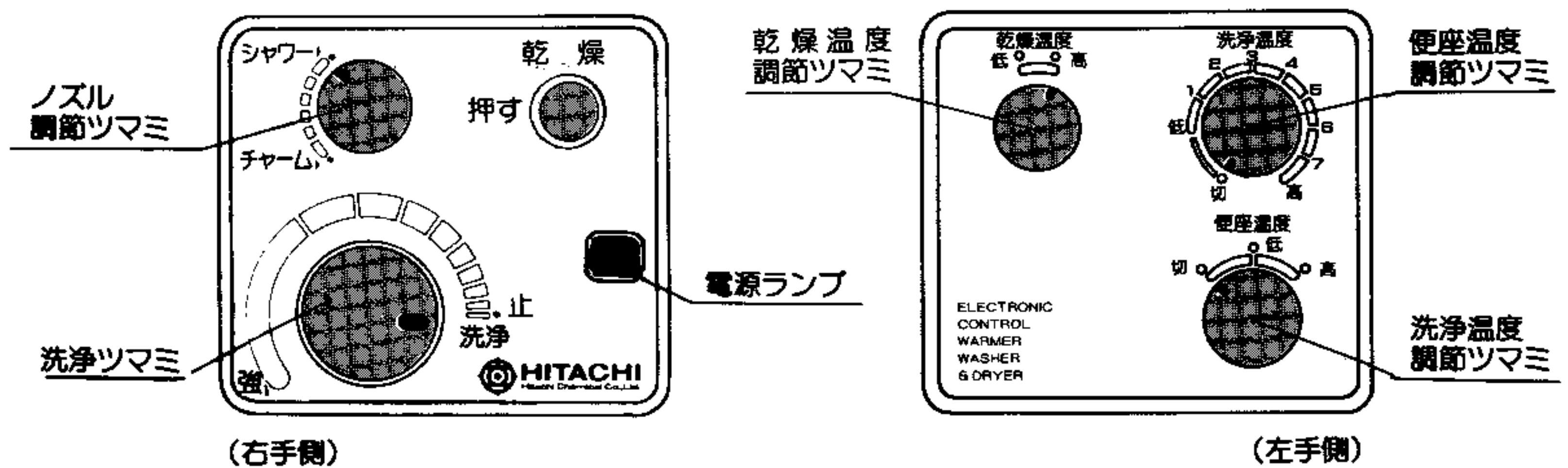
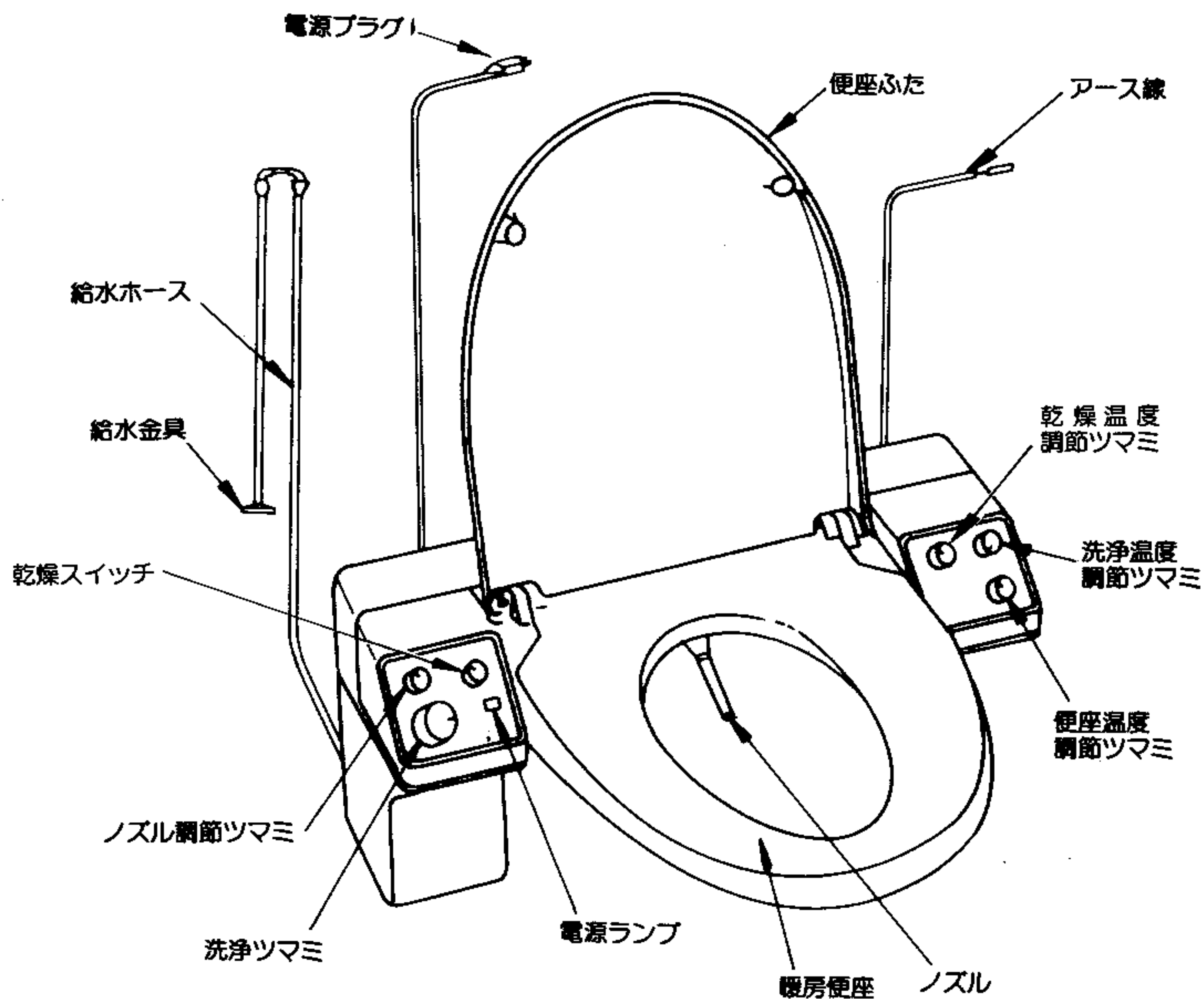


写真はファミレットを洋風便器に使用した場合を示します。

— 目 次 —

各部の名称	1
使用前の確認	2
使用方法	3
使用上のご注意	4
知っておいていただきたいこと	5
手入れ方法	5
点検と修理	6
アフターサービスと保証について	6
仕 様	7

各部の名称



操作パネル

使用前の確認

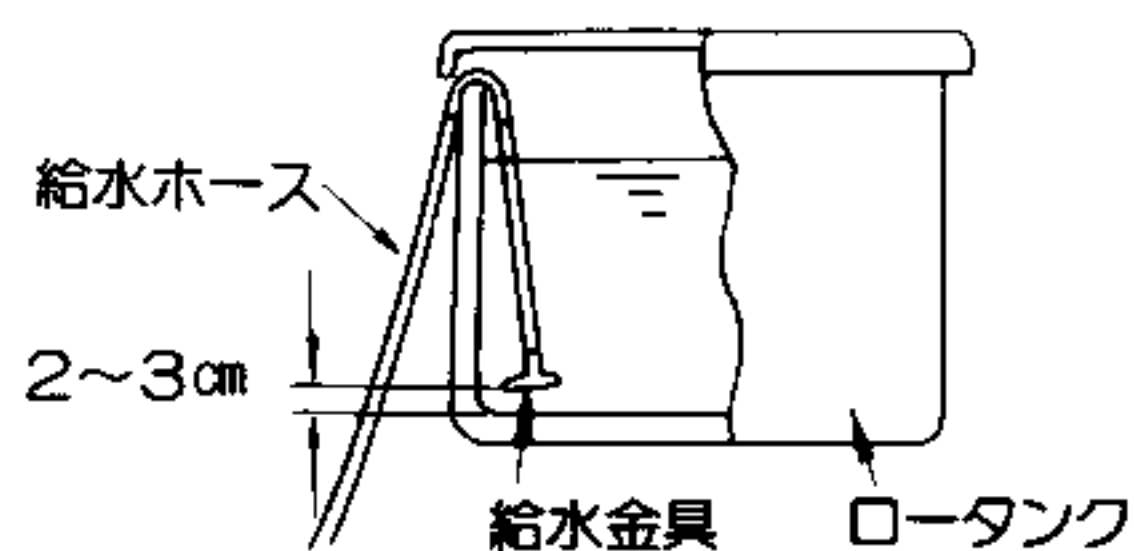
1. 電気工事の確認

- アース工事（第3種接地工事）がなされていますか。
あるいは漏電しゃ断器が取り付けられていますか。どちらもなされていない場合は、お求めの販売店に相談してください。
- 漏電ブレーカは別売の HC-3PT028 を使用することをおすすめします。

2. 給水ホースの確認

給水金具がロータンク（ハイタンク）の底に沈んでいることを確認してください。

- 給水金具は絶対に給水ホースから取りはずさないでください。
- 給水金具はロータンクの底面から2～3cm程浮かせて取付けてください。

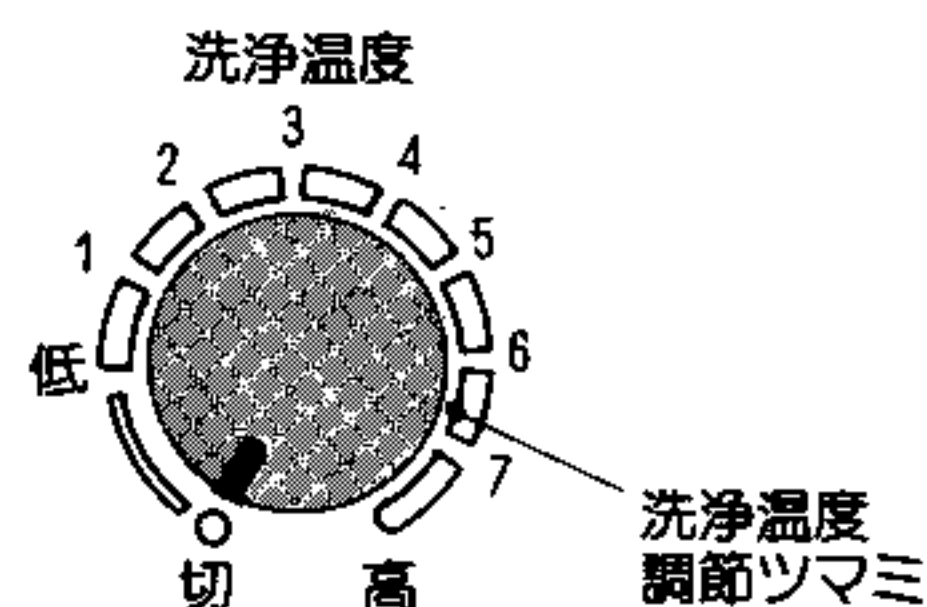


3. ご使用前の操作

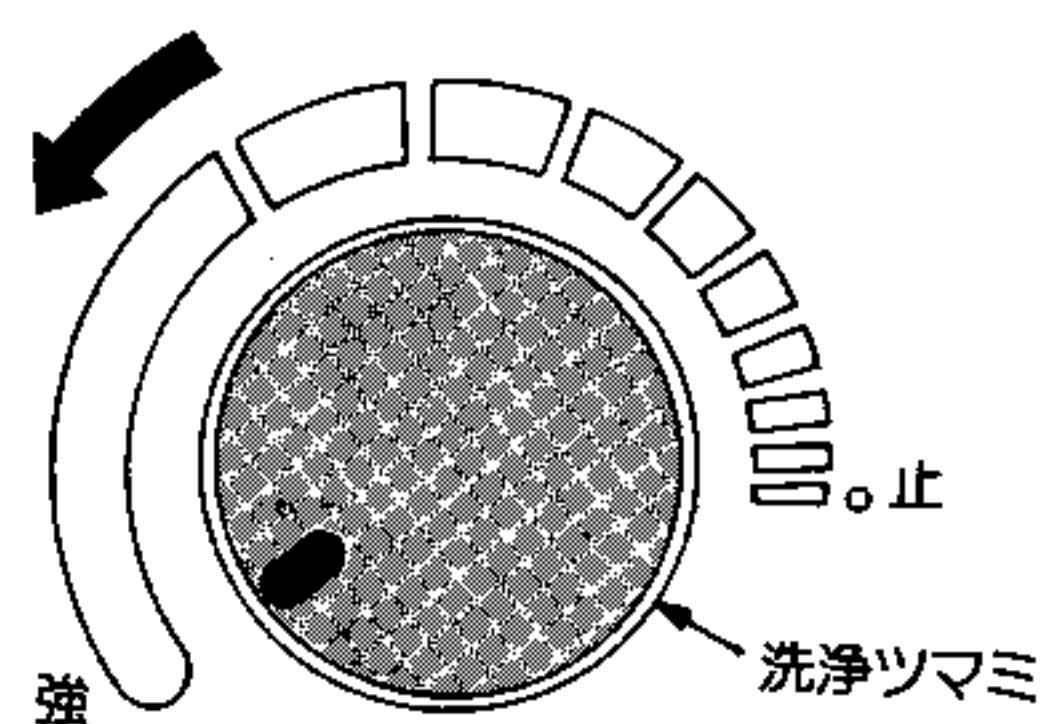
- (1) 洗浄温度調節つまみを必ず「切」にしてください。
電源プラグを交流 100V のコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

空だき注意

洗浄温度調節つまみを「ON」(「低」から「高」の間)にした状態で電源プラグを差し込むと空焚のおそれがありますので、絶対にさけてください。

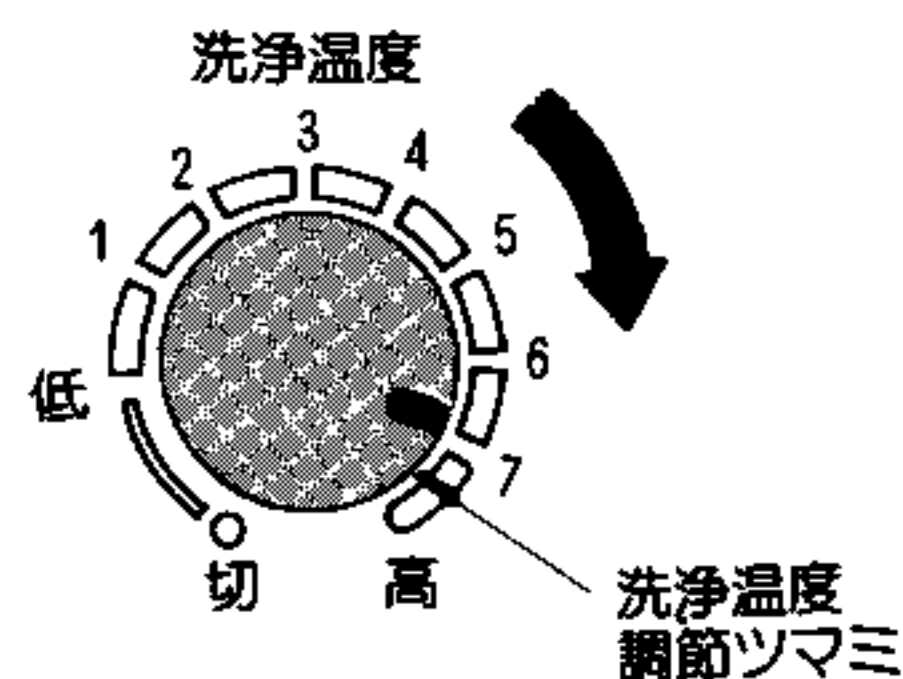


- (2) 洗浄つまみを左へ止まるまでまわしてください。
ノズルから水が十分出ることを確認してください。
確認が終了したら「止」にもどしてください。
- つまみをまわしてから、ノズルから水が出てくるまで約1分かかります。



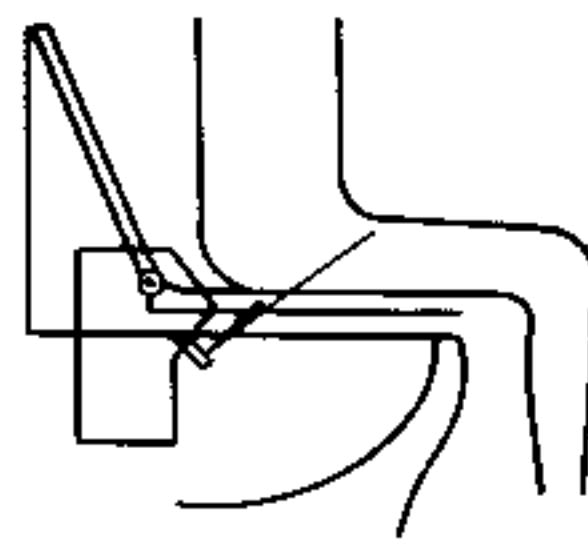
- (3) 洗浄温度調節つまみを右へまわし、お好みの位置に調節してください。温水ヒーターが入り、ご使用前の準備は完了です。

- 洗浄温度調節つまみは約30～42℃まで調節できます。
(目盛の6～7で約40℃になっています。)



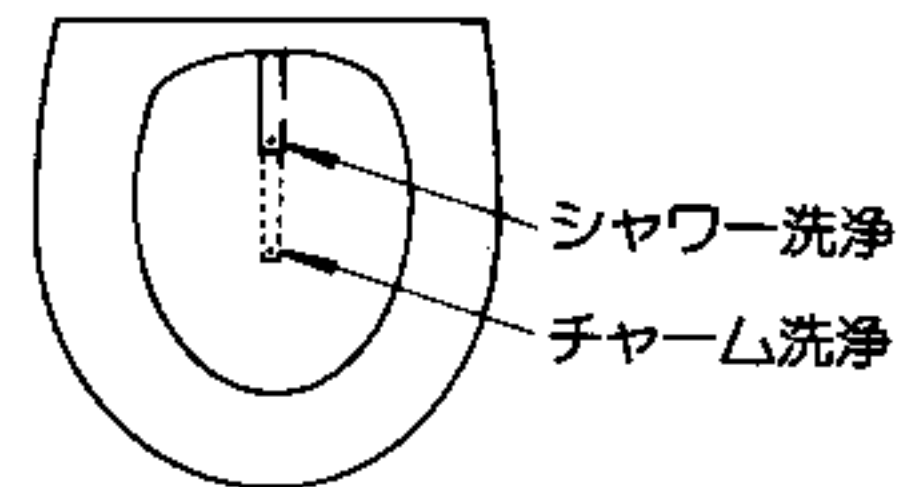
使用方法

1. 便座の中央に腰をかけて下さい。



2. 洗浄します。

洗浄位置は **シャワー洗浄** と **チャーム洗浄** の2通りに切換えることができます。



シャワー洗浄 (肛門洗浄のとき)

- ①ノズル調節つまみをシャワーにセットしてください。
- ②洗浄つまみをまわすとノズルから温水が噴出します。
- ③洗浄しながらノズル調節つまみをお好みの位置に合わせてください(約30mm調節可能です)
- ④洗浄が終了したら洗浄つまみを「止」にもどして、トイレの水を流してください。

チャーム洗浄 (ビデとしてご使用のとき)

- ①ノズル調節つまみをチャームにセットしてください。
- ②洗浄つまみをまわすとノズルから温水が噴出します。
- ③洗浄しながらノズル調節つまみをお好みの位置に合わせてください(約30mm調節可能です)
- ④洗浄が終了したら洗浄つまみを「止」にもどして、トイレの水を流してください。
- ⑤ノズル調節つまみをシャワーにもどしてください。

●冬期等水温が低く、使用頻度が多い場合は洗浄水温が低くなる事があります。この場合は、30秒程度洗浄を止めて再度ご使用ください。暖かくなっています。

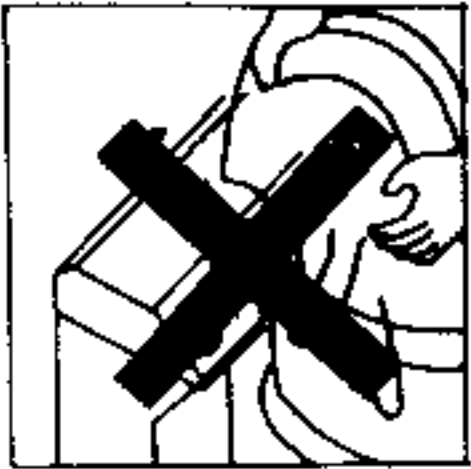
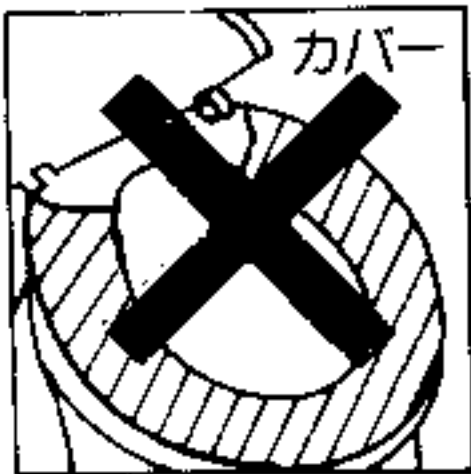
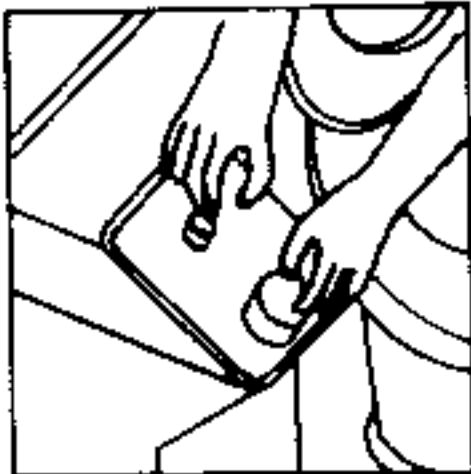
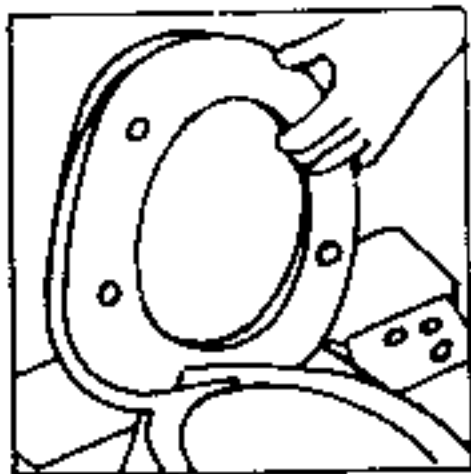
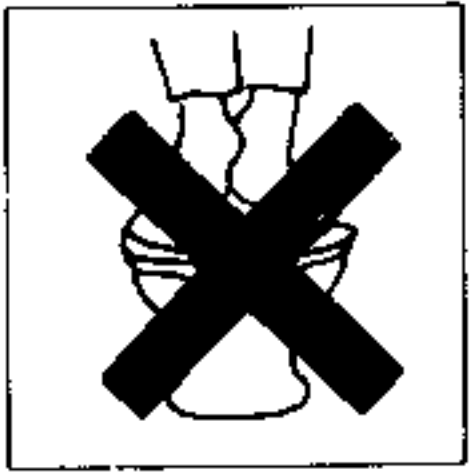
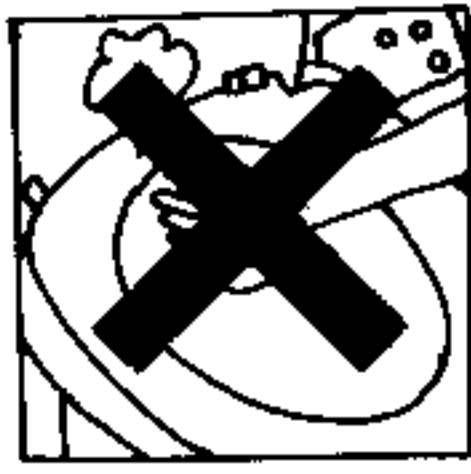
3. 温風乾燥します。

- (1)乾燥温度調節つまみを「高」または「低」にセットしてください。
- (2)乾燥スイッチを押してください。温風が吹き出します。
 - あらかじめトイレットペーパーなどで水滴を取っておきますと、早く乾燥します。
- (3)乾燥スイッチをもう一度押してください。温風は停止します。

4. 暖房便座ご使用のとき

- 便座温度調節つまみをお好みに合わせて「高」または「低」にセットしてください。
- 便座温度調節つまみは室温によりこまめに調節してください。節電になります。

使用上のご注意

1. 日立温水洗浄器は電気製品ですので絶対に水をかけないでください。故障や感電のおそれがあります。
2. 便座ふたや便座には絶対にカバーをかけないでください。(過熱および火災防止のため)
3. ツマミ類は必要以上にまわさないでください。
4. 便座の上げ、下げは静かにいたしましょう。
5. 便座や本体の上に乗ったり、重いものを乗せないでください。割れたり故障することがあります。
6. 断水の時には空運転になりますので使わないでください。
 - 万一、断水などにより空だきした場合は安全装置が働き、電源ランプが消え、すべての装置が止まります。この場合は、お求めの販売店に処置をご依頼ください。
7. 温風吹出口を押えた状態で乾燥スイッチを押さないでください。温度ヒューズが切れて故障します。
8. 外出時など、長時間ご使用にならないとき(但し、凍結のおそれのないとき)は安全のため、洗浄温度調節つまみおよび便座温度調節つまみを「切」にし、洗浄つまみを「止」にしてから、電源プラグを抜いてください。

9. 凍結防止について
冬期は器体内の水が凍って破損したり、使用できなくなることがありますので、使用しないときでも電源プラグを抜かないで、必ず洗浄温度つまみを「低」から「高」の間にしておいてください。「切」にはしないでください。
器体内の凍結が防止できます。
10. 暖房便座は健康な大人の方には適温でも次のような方がお使いのときには熱すぎたり低温やけど(紅斑・水ぶくれなど)を起こすことがありますので回りの方は低目の目盛に調節するなど常に注意してあげてください。
 - 幼児・お子様・お年寄り・ご病人や身体のご不自由な方。
 - 皮膚の弱い方。
 - 疲労の激しいとき。
 - 深酒や睡眠薬を使用されたとき。
11. コード、電源プラグ、給水ホースやノズルに力を加えたり、折り曲げたり、ねじったりしないでください。故障や感電のおそれがあります。
12. 雷に注意
雷が鳴っているときは、電源プラグを抜いてください。
13. 別売のホジョタンクを使う場合を除き、ロータンク(ハイタンク)には消臭液や洗浄液などの薬品を入れないでください。
つまったり、故障の原因となったり、薬品でかぶれることがあります。
14. 別売のホジョタンクをご使用の場合は連続3分間以上は洗浄できません。さらに長く使う場合はいったんトイレの水を流してください。

知っておいていただきたいこと

- 洗浄の前後にノズルの横から水が出ますが、これはノズルをクリーニングする水で故障ではありません。
- 洗浄は連続10分以上使用しないでください。安全装置が働き、ポンプが停止することがあります。この場合は約20分間放置すれば再使用できます。
- 初めて使用されたとき、本体より少しにおいが出るがありますが、ご使用に伴い消えますので、故障ではありません。
- 春～秋（水温15℃以上のとき）は、設定通りの温水が連続して得られます。

冬期（水温5℃）でも約60秒間は適温（36℃以上）の温水が得られます。
（洗浄水量500cc/分のとき）

手入れ方法

- お手入れは、必ず本体のツマミを「止」または「切」にし、電源プラグを抜いてから行なってください。



■ 本体表面のお手入れ

本体表面の汚れは乾いた布でふくか、台所用の中性洗剤を布に付けて、ふきとってください。

- 塩素系洗剤、シンナー、ベンジン、ミガキ粉(砂)、タワシ等でお手入れしたり、殺虫剤をかけたりしないでください。本体表面だけでなく、内部部品も痛めることがあります。
- 洗剤使用後は水道水などで布ふきして、洗剤をふきとってください。
- 本体および便座には絶対に水をかけて洗わないでください。内部部品を痛めることがあります。



台所用洗剤

布またはスポンジ



■ ノズルのお手入れ

やわらかいスポンジや布で軽くふいてください。
特にノズル穴部は傷をつけないようご注意ください。

■ 給水金具のお手入れ

給水ホース先端の給水金具は、ときどきロータンク（ハイタンク）から取り出して、ゴミや汚れを取り除いてください。

- お手入れ終了後は、必ず給水金具を元通りにロータンク（ハイタンク）の底に沈めてください。

点検と修理

「取扱説明書」に従って使用して、不審な点があるときや、異常を見つけたときは、次のことを点検のうえ、ご自身で修理しないで、必ずお求めの販売店または営業所に点検、修理を依頼してください。

1. 停電中または断水でないこと。
2. 電源プラグが確実にコンセントに差し込まれていること。
3. 給水金具にゴミ等が詰ったり、給水ホースの折れ曲がりやねじれのいないこと。
4. 給水ホース又はロータンク内の水が凍っていないこと。
(凍っている場合はとけるまで待ってください。)

アフターサービスと保証について

■アフターサービスはお買い求めの販売店に、つぎのことをお知らせいただいて依頼してください。

- ① 形式名——「日立温水洗浄器ファミレットHC-3A」であること
- ② 現象——できるだけ詳しく
- ③ 道 順——付近の目印も

■転居される場合

ご転居などによりお買求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での取扱店を紹介させていただきます。
(再設置に要する費用は、保証期間内でありましても有料です。)

■保証について

この商品は保証書付きです。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

当社は、販売店から注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

HC-3Aの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

後日のために記入しておいてください。

購 入 店 名： _____ 電話（ _____ ）

ご購入年月日： 昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

仕 様

型	式	HC-3A
定	格	交流 100V 50/60Hz 最大 933W/953W
外 形 寸 法		幅 620mm×奥行 510mm×高さ 295mm
重	量	10kg
電 源 コ ー ド		長さ 1.5m
電 源 ヒ ュ ー ス		15A
温水洗浄装置	洗 浄 ノ ズ ル	水圧伸縮式 ノズル位置無段階調節
	洗 浄 水 量	最大約0.9ℓ/分, ツマミ調節式
	温 水 ヒ ー タ	845W
	洗 浄 温 度 調 節	電子制御 約30~42℃無段階調節
	安 全 装 置	保護回路, バイメタルスイッチ, 温度ヒューズ
温風乾燥装置	温 風 ヒ ー タ	270W(高)/135W(低) 切替式
	安 全 装 置	温度ヒューズ
暖房便座装置	便 座 ヒ ー タ	28W(高)/14W(低) 切替式
	安 全 装 置	バイメタルスイッチ
付 属 品	給 水 ホ ー ス	1セット(外径8mm×長さ2m, 給水金具付)
	ア ー ス 線	1本(1.25mm ² ×長さ1.5m)……本体取付
	ロータンクふたパッキン	2個
	ご使用方法ラベル	1個
	取付ボルト用ナット 他	1式(平パッキン, 半丸パッキン, スリップワッシャ, ナット 各2個)
	給 水 ホ ー ス バ ン ド	2本

■手洗い付給水タンクおよび洗浄剤, 消臭剤等使用の場合

衛生上, 手洗い用の水と洗浄用の水を区別するためHC-3PT029 ホジョタンク(別売)を使用します。この場合連続3分間以上の洗浄はできません。さらに長く洗浄する場合は, いったんトイレの水を流してください。

取付方法の詳細は, ホジョタンク付属の取付説明書をご覧ください。

 **日立化成工業株式会社**

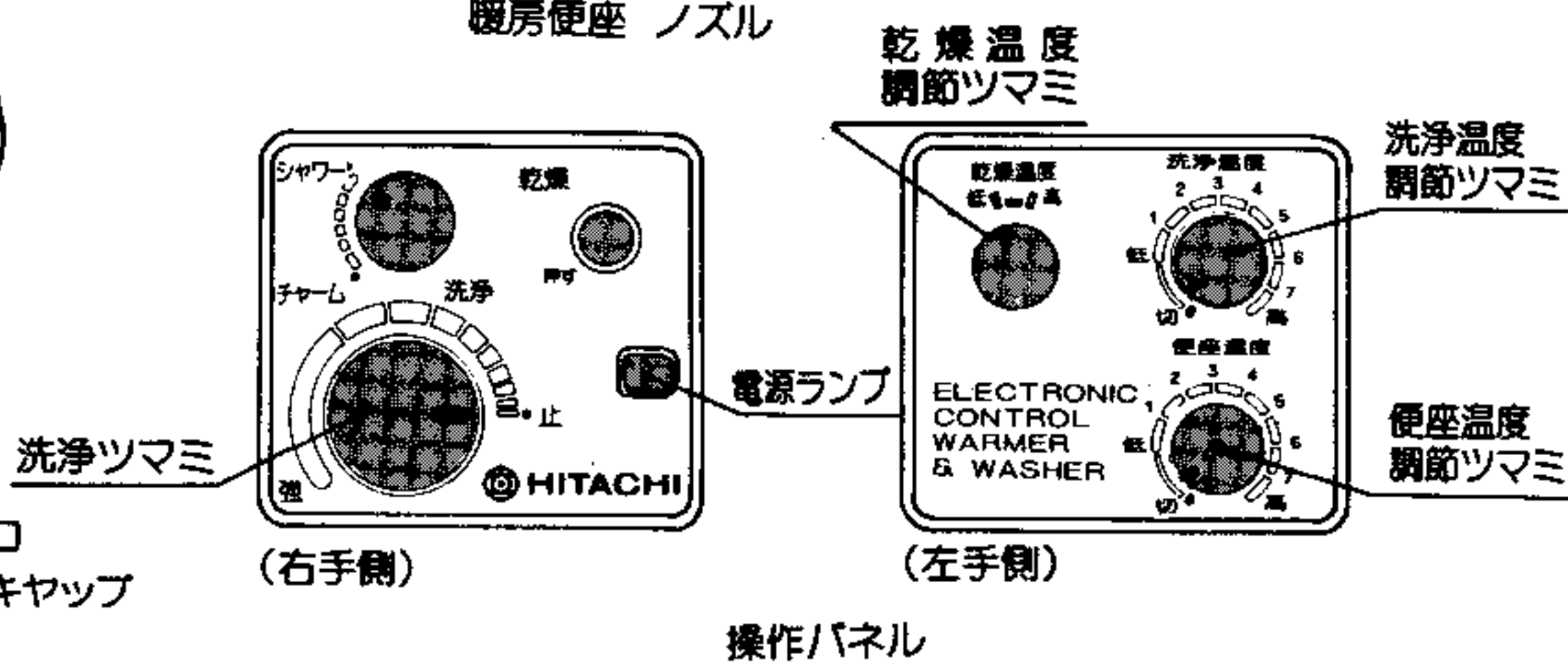
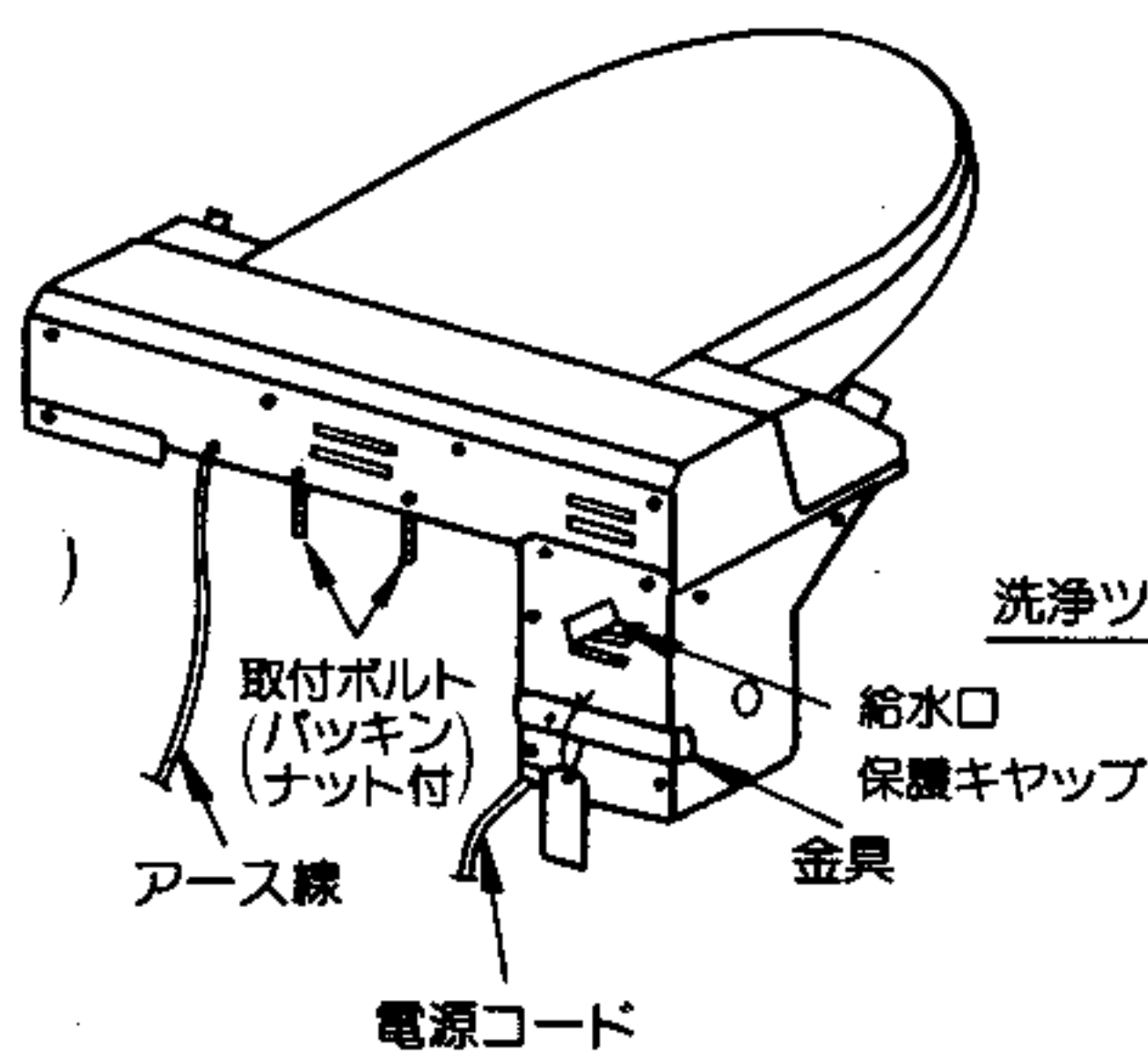
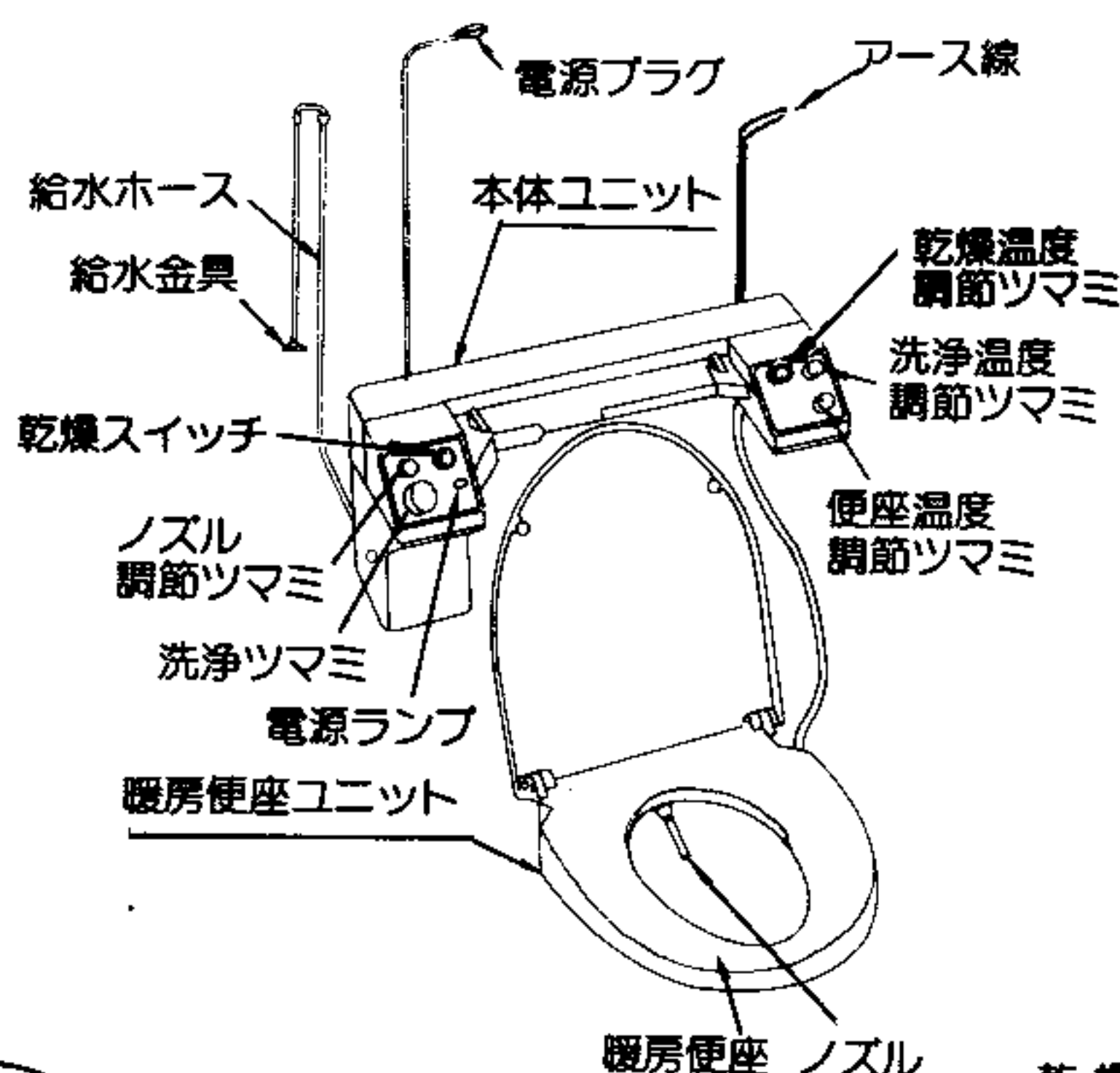
〒160 東京都新宿区西新宿2-1-1新宿三井ビル内私書箱第233号
TEL (03) 346-3111 (代表)

7341721LJ

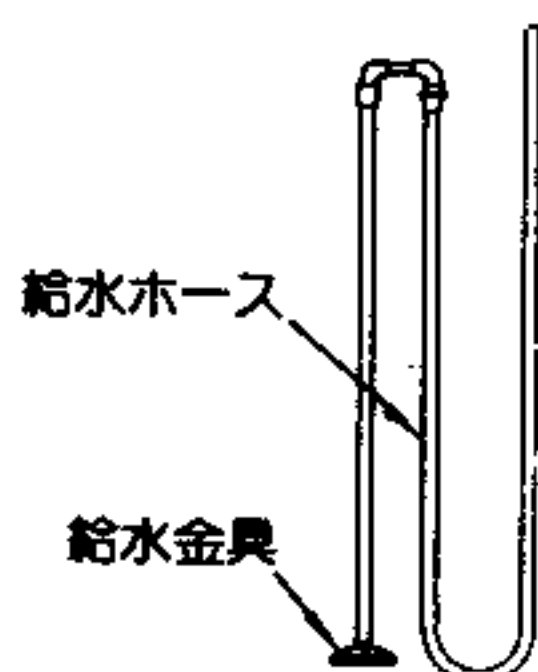
日立温水洗浄器 ファミレット®

HC-3A 設置説明書

各部の名称



付属品



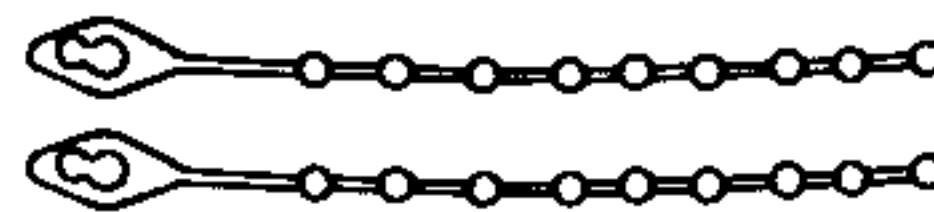
給水ホース(金具付)
(1セット)



ロータンクふたバッキン
(2個)



本体取付用部品



給水ホースバンド (2本)

ご使用方法

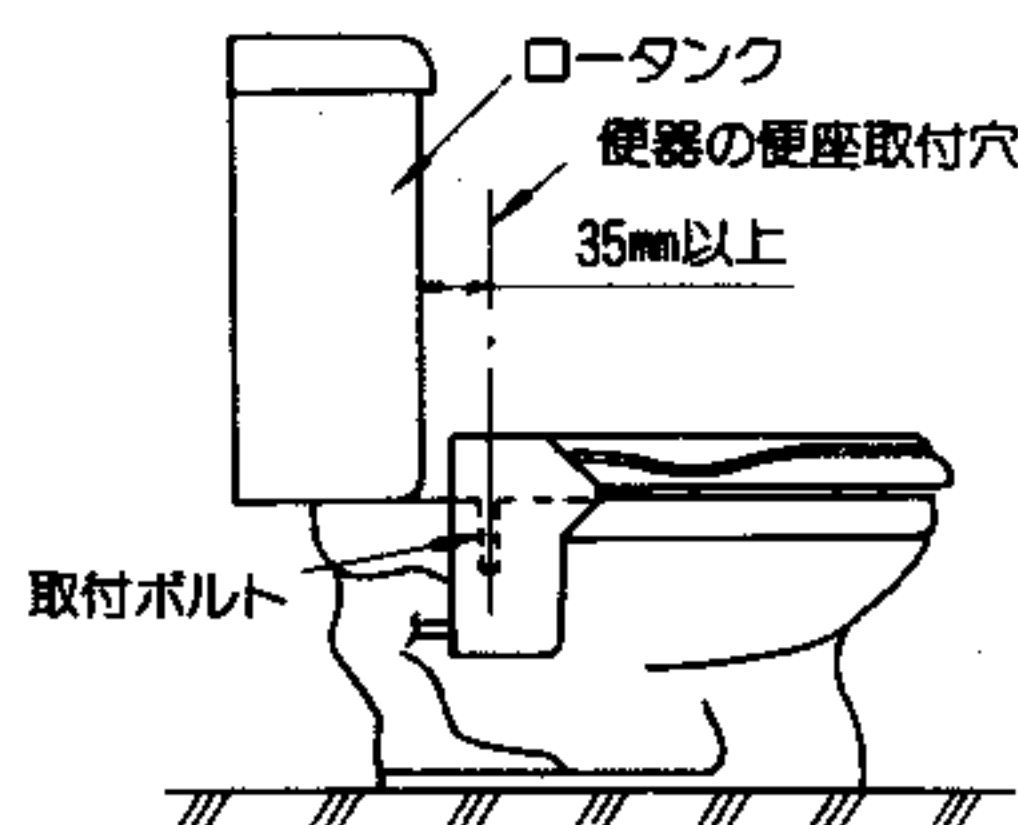
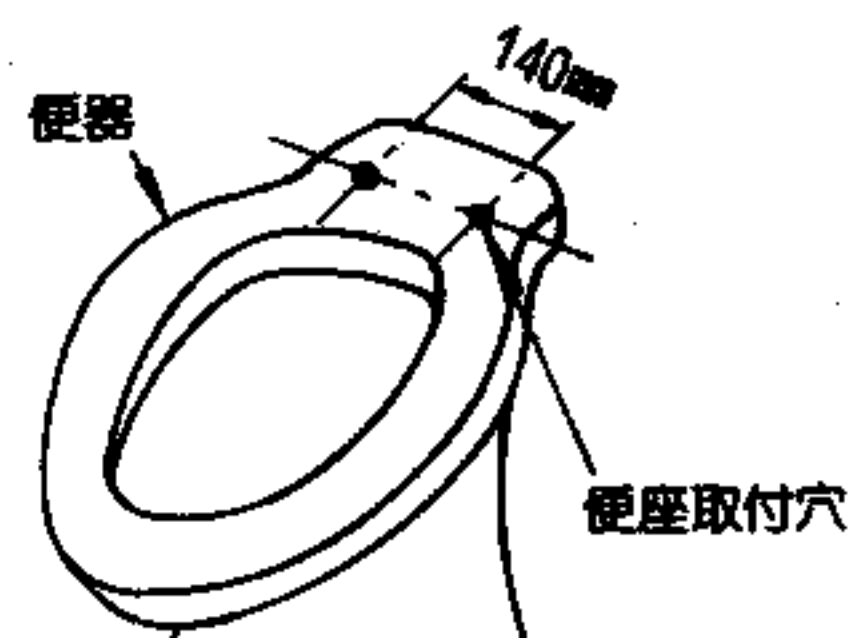
ご使用方法ラベル
(1枚)

設置場所

- 温水洗浄器は電気製品ですので、浴室など水がかかったり湿気の多い所には絶対に設置しないでください。故障や感電のおそれがあります。
- 直射日光の当たる場所や火気の近くには設置しないでください。変色や変形などのおそれがあります。

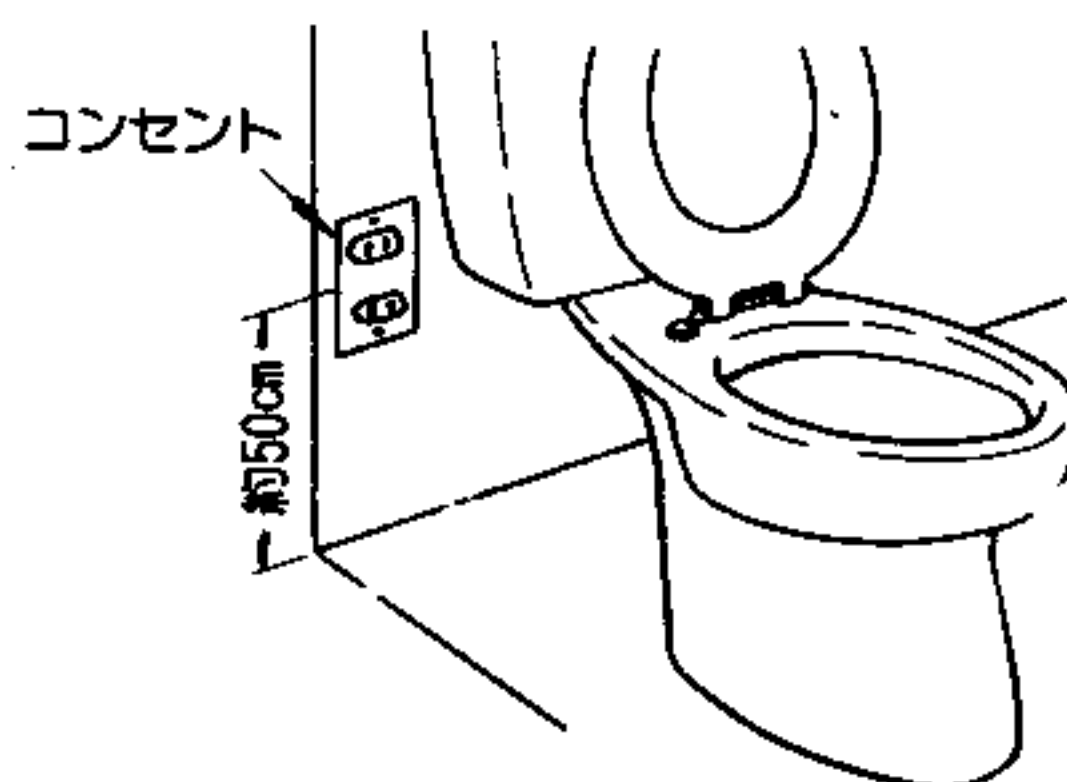
使用便器

- 温水洗浄器HC-3Aはロータンクまたはハイタンクより給水する洋風腰掛便器に取付けて使用します。(幼児用等の特殊便器には取付けできません。)
- フラッシュバルブ式は水道直結(タンクなし)のため使用できません。
- 便器の便座取付穴ピッチは140mm(JIS仕様)でないと取付けできません。
- 便器の便座取付穴とロータンクの間は35mm以上必要です。



電気工事

- ①コンセントを設けてください。
 - 必ず10A以上とれる交流100V用コンセントをご使用ください。
 - アース付埋込コンセントが便利です。
 - コンセントは床上約50cmの位置に設けてください。
- ②本体のアース線(1.8m)は安全のためアース工事(第3種接地工事)をしてください。
アース工事ができない場合は、漏電ブレーカを取付けてください。漏電ブレーカは別売品のHC-3PT028を使用されることをおすすめします。



取付け前に

暖房便座ユニットの取付け

便器に設置する前に下記の要領で本体ユニットに暖房便座ユニットを取付けて下さい。

①	②	③	④
先端 本体ケース → 抜く ピン ●本体ケースに付いているピン(2本)の先端を指でつまんで抜いてください。	●便座コードがねじれていないことを確認してください。(赤マークを同一線上にしてください。) 便座コード 赤マーク	便座 押し込む ピン a b c 便座 本体ケース ●本体ケースの穴aに便座と便座の穴b、cを合わせて、ピンを押し込んでください。	押し込む 先端 完全に押し込んで下さい (先端が出て、もとに戻らない)ことを確認してください。

取付方法

①取付けてある便座をはずします。

- 便座を固定しているナット（2箇所）をはずし、便座を上を持ち上げてください。

②必ず本体後面の④部ネジ1本を外して金具⑤を取り去り、給水口保護キャップ①を抜きとりテープ⑥をはがしてください。

- 金具⑤および給水口保護キャップ①は輸送用です。金具⑤を付けたまま使用するとポンプ音が高くなります。

③平パッキンの離型紙をはがし、便器の便座取付穴に合せて平パッキン（2個）を貼り付けます。

④本体の取付ボルト（2本）を便座取付穴に通して、本体を便器にのせた後、便座の先端が便器の先端より5～20mm程度出るように前後の位置調整をします。（取付ボルトは前後に30mmスライドします。）

- 便座の位置調整後、便座を上げて後へ倒した状態（男子小用の時）でも便座が便器に倒れてこないことを必ず確認してください。

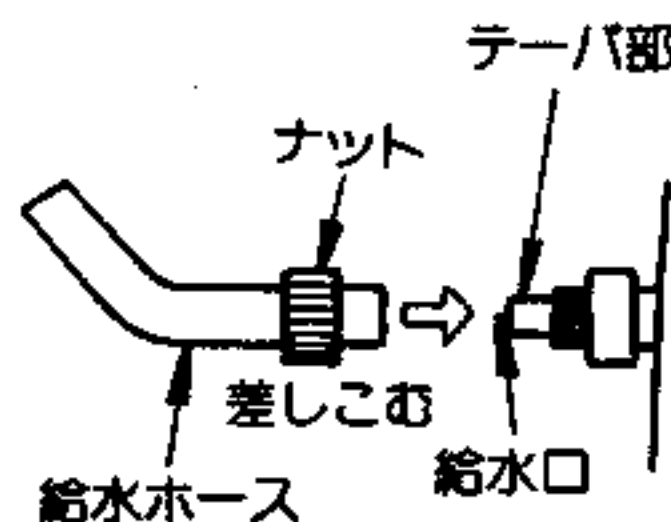
⑤取付ボルト（2本）に各々半丸パッキンとスリップワッシャを通してナットを十分締めこみ、本体がガタつかないよう、確実に固定します。

⑥給水ホース先端の給水金具を、給水タンクに入れてください。給水ホースは便器の給水タンクに沿わせて長さを決め、切断してください。

- 給水金具はロータンク底面より2～3cm程度うかしてください。
- 給水ホースはできるだけ短くし、急な曲がりや折れ曲がりのないよう十分注意してください。

⑦給水口に取付けられているナットをはずして給水ホースに通したのち、給水ホースを給水口のテープ部に十分差しこみ、ナットを確実にねじこみます。

- 給水ホースが折れ曲ったり、ねじれないよう十分注意してください。

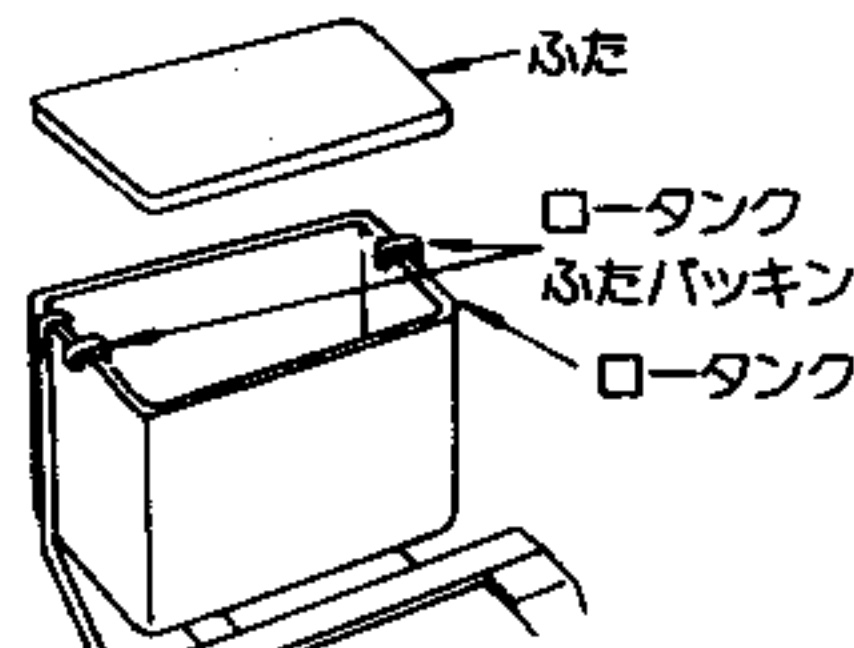
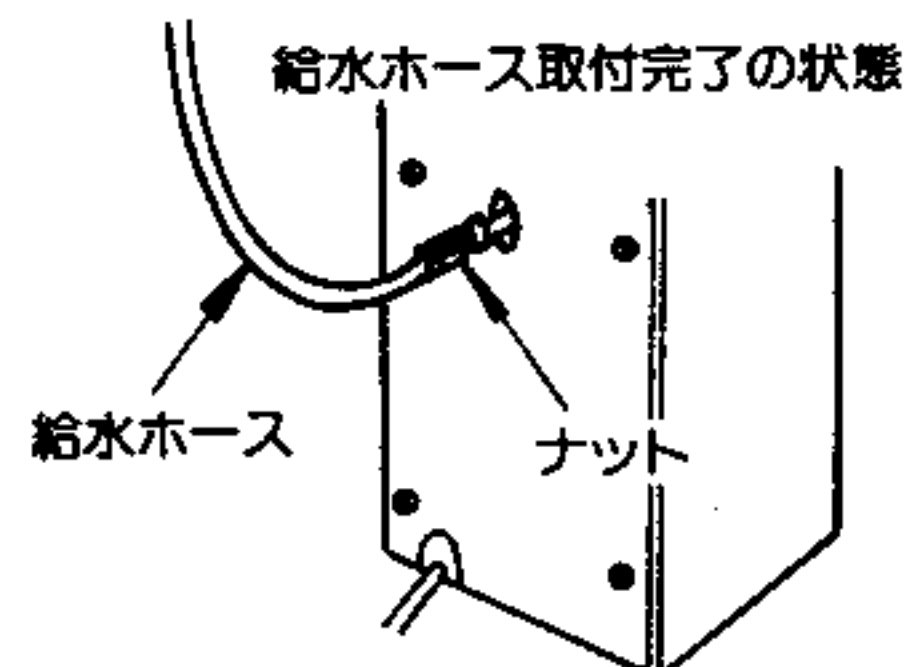
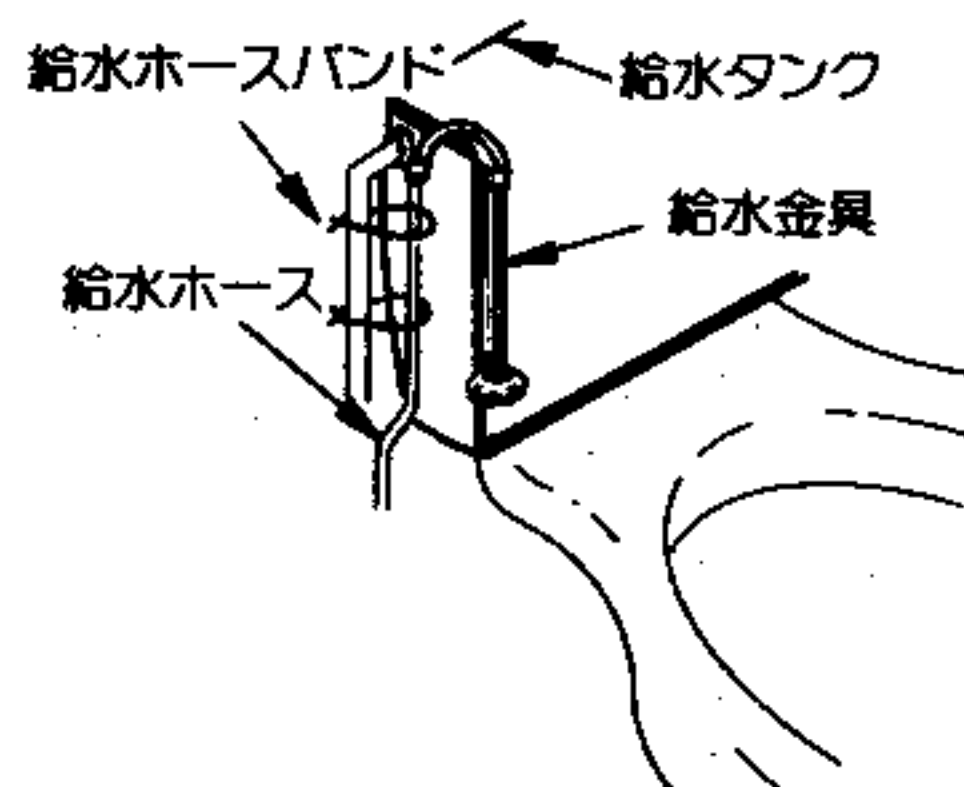
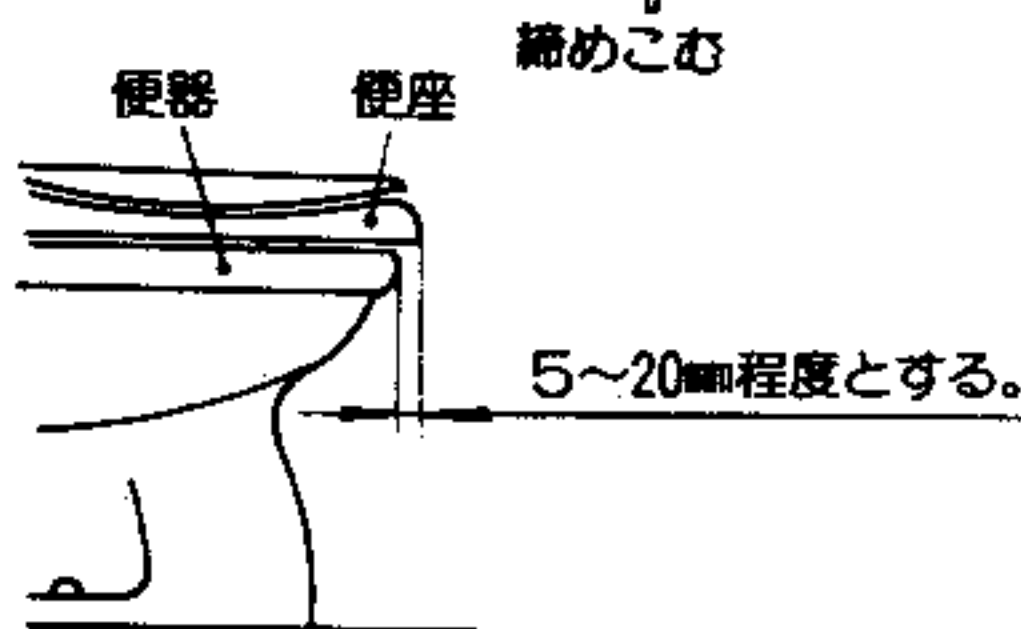
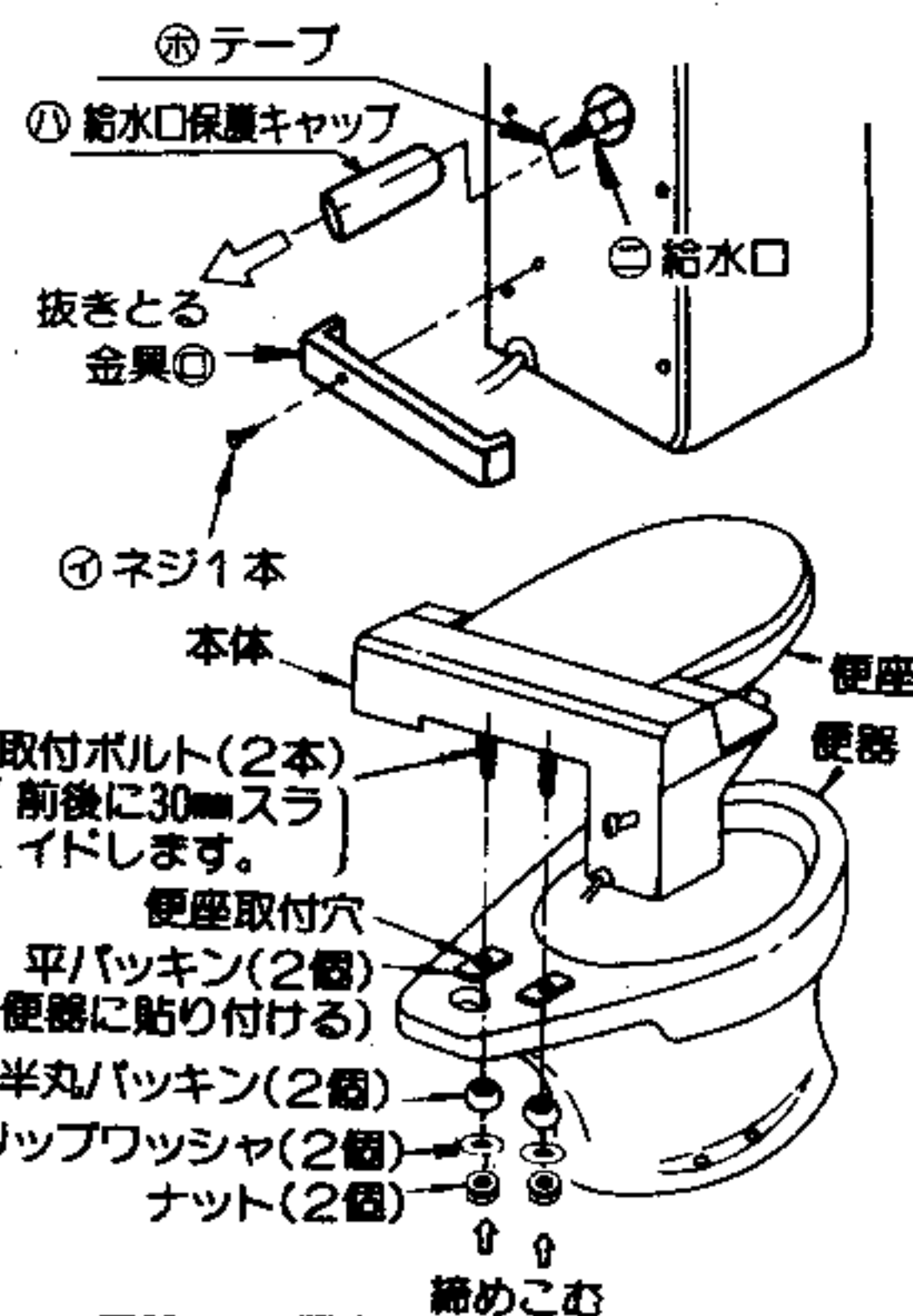
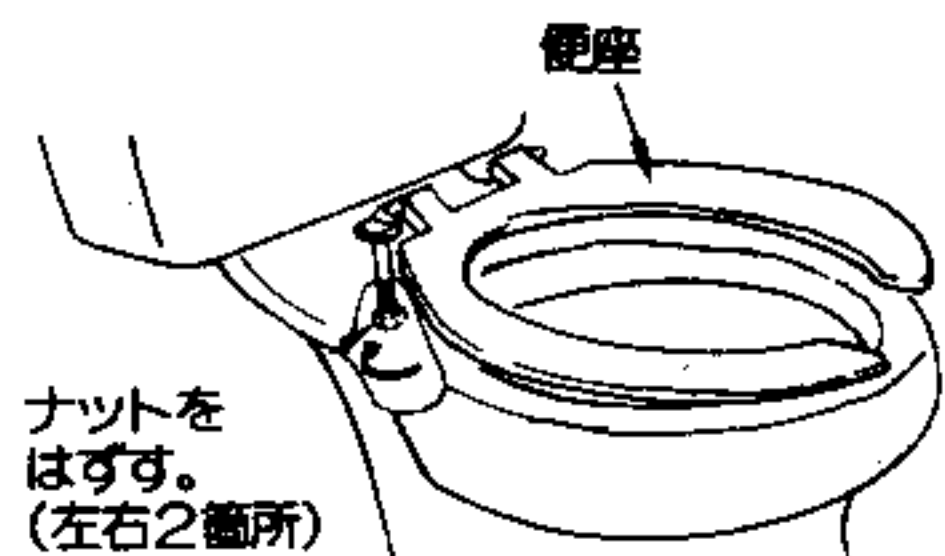


⑧ロータンクの上に付属のロータンクふたパッキン（2個）をのせてからふたをしてください。

- ロータンクとふたとのすき間が見えないようにロータンクふたパッキンの取付位置を調整してください。

⑨アース線はアース端子に確実に固定してください。

⑩付属のご使用方法ラベルを見やすい所に貼ってください。

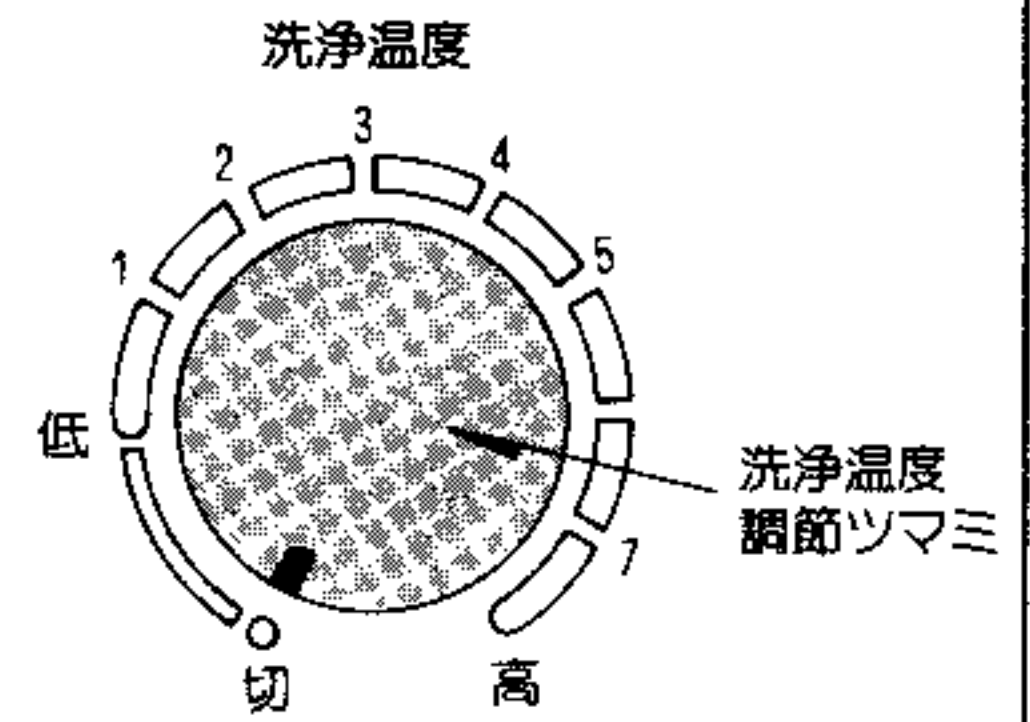


取付後の確認

以上の取付工事が終わりましたら、本体の洗浄温度調節つまみを必ず「切」にしてから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。電源ランプが点灯します。

空だき注意

洗浄温度調節つまみを「ON」(「低」から「高」の間)にした状態で電源プラグを差し込むと空焚のおそれがありますので、絶対にさけてください。



■確認は次の順序で行なってください。

(取扱説明書の「使用前の確認」もお読みください。)

①ロータンク(ハイタンク)に水がいっぱいになっていることを確認してください。

ロータンク(ハイタンク)内のゴミはきれいに取ってください。

②洗浄つまみを左へ止まるまでまわしてください。この状態で温水タンクに水が入り約1分間程度で満水になり、ノズルから水が噴射しますので、あらかじめ手または受口が広い容器で噴射口付近をおおってください。

③ノズルから水が安定して出たら、さらに約2分間噴出させてください。終わりましたら洗浄つまみを「止」にもどしてください。

(噴出の最初にノズルから微量の凍結防止剤(うす緑色、無害)が出ることがありますがそのままお使いください。)

④次に洗浄温度調節つまみを右へまわすと温水ヒーターが入り、ご使用前の準備は完了です。

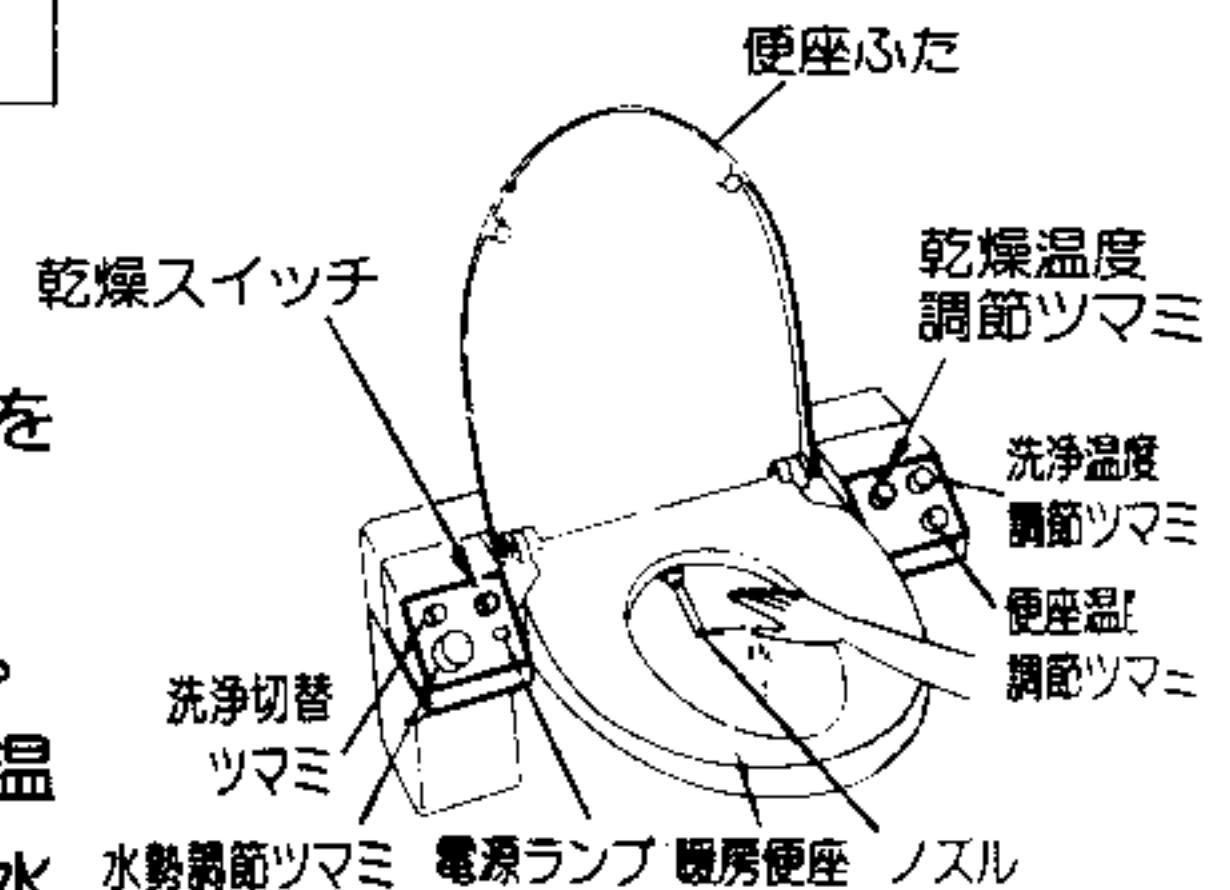
- 洗浄温度調節つまみは約30～42℃まで調節できます。通常は6～7の目盛(約40℃)が適温です。
- 温水ヒーターを入れ、洗浄つまみをまわしてノズルから噴出させると約1分間で洗浄温度は安定します。

⑤乾燥スイッチを押してください。温風が吹き出します。

もう一度乾燥スイッチを押してください。温風は停止します。

- 乾燥温度は、乾燥温度調節つまみにより高低2段切替になっています。

⑥最後に、便座温度調節つまみについても確認テストを行なってください。



空だきした場合の処置

- 万一温水タンクに水が入っていない時に洗浄温度調節つまみを右へまわすと空だきになり、全機能が停止します。(電源ランプも消えます。)
- この場合は洗浄温度調節つまみを「切」にしてそのまま約30分間放置した後、本体左側面のバッキンをはずして、リセットボタンを押します。次に③によりノズルから2～3分間水を噴出させ、ノズルの動きや各部に異常のないことを確認してください。

■手洗い付給水タンクおよび洗浄剤、消臭剤等使用の場合

衛生上、手洗い用の水と洗浄用の水を区別するためホジョタンク(HC-3PT029、別売)を使用します。この場合連続3分間以上の洗浄はできません。さらに長く洗浄する場合は、いったんトイレの水を流してください。

取付方法の詳細は、ホジョタンク付属の取付説明書をご覧ください。